

# つばた

議会だより

No.148

2019.1.1

## 迎春



12月会議	イノシシ被害拡大を防げ	2
クローズアップ	危険ブロック剔除却工事に補助	4
議案審議	空き家対策業務の進捗度合いは	8
平成29年度決算審査	事業実績や効果を厳しくチェック!	12
いっぱん質問	コミュニティ・スクールを実施せよなど 8人が登壇	16
あの質問のゆくえ	健康ポイント制度の導入をなど	24

源平合戦にいざ  
出陣じゃあーっ!  
(刈安小学校)

表紙写真撮影：議会広報調査特別委員 竹内 竜也



## 12月会議

## イノシシ被害

## 拡大を防げ

1000万円計上

12月会議を平成30年12月4日から12日までの会議期間で開催した。初日に一般会計・特別会計・事業会計補正予算、条例の改正などを含む議案10件が提出され、引き続き町政全般について8人が一般質問を行った。

議案は、各常任委員会審議を経て全議案を可決、請願1件を採択、1件を不採択、陳情1件を不採択とした。続いて人権擁護委員の推薦について同意した。さらに、小中学校エアコン設置に係る請負契約の追加議案1件が提出され、常任委員会審議を経て可決した。

## 近

年、当町ではイノシシによる農地、農作物被害が拡大している。これまでも電気柵の導入やおりの設置など対策を行ってきたが、イノシシは高い繁殖能力を持っており、さらなる被害の拡大が懸念される。

有害鳥獣捕獲奨励金は、当初750頭分、1500万円を計上していたが、9月末すでに827頭を捕獲しており、3月末までにはさらに400頭以上の捕獲が見込まれることから1000万円増額する。

今後も町として、奨励金の交付や河北郡市有害鳥獣対策協議会とも協力し、電気柵やおりの増設、狩猟免許取得者を広めるなど、被害防止に努めていく。

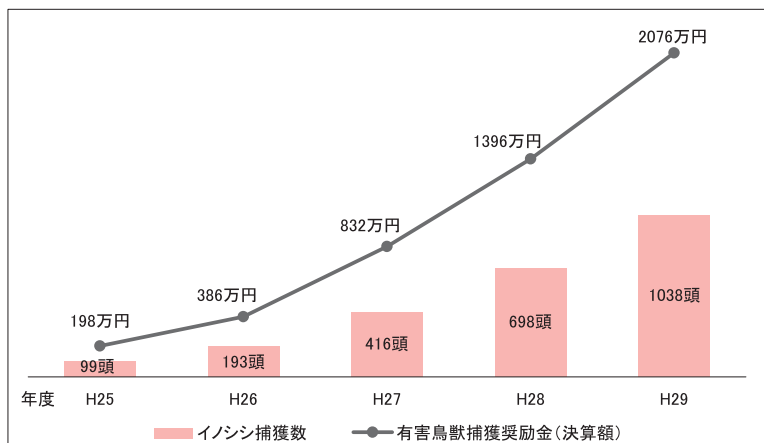


## 一般会計補正予算

5558万円を可決

(全員賛成)

一般会計総額135億2725万円に

▲今年の干支<sup>えと</sup>だけど、あまり騒がないでね（県森林公園・森林動物園）

◆過去5年間のイノシシ捕獲数と有害鳥獣捕獲奨励金の決算額◆  
イノシシの捕獲数は年々増加しており、平成25年度から29年度では10倍以上の増加となっている。なお有害鳥獣捕獲奨励金は、1頭当たり2万円である。

## こんなことに使われます クローズアップ

12月補正予算で新たに行われる事業など、一部を紹介します。

補正予算とは、当初予算の内容を一部変更する予算です。

### 子ども医療費助成対象年齢の拡大に伴い 電算システムを改修



▲診察に訪れた高校生

平成31年4月1日から子ども医療費助成の対象年齢が15歳から18歳に拡大されることに伴い、電算システム改修などの委託料を追加する。

**78万円**

### 図書館

#### 回線設置委託料



▲貸し出しをより便利に

町立図書館のインターネット回線を、ケーブルテレビから光に変更することによって超高速化し、安定したサービスの提供を図る。

**20万円**

### 合葬墓墓碑銘札

#### 購入者が増加



▲利用が高まる合葬墓

当初の見込みより合葬墓の墓碑銘札購入者が増加した。

**32万円**

## 人事

### 推薦された委員

人権擁護委員

(平成31年4月1日)

任期3年

芝田 悟氏

(中橋)  
再任

得能恵美子氏

(下河合)  
新任



(全員賛成)

## 請負契約

### 小中学校エアコン設置

#### 保守管理も一括で契約

○北陸電力ビズ・エナジーソリューション株式会社／北陸電気工事株式会社金沢支店

9億5100万円

町立の全小中学校の教室にエアコンを設置し、あわせて13年間の保守管理などを一括して2社と請負契約を締結する。

確実に2019年の夏に間に合わせることで、全小中学校が等しく同じ時期から使用可能になること、電気料なども含めた維持管理費の最適化など、多くの課題がこの契約方式により解決できる。

(全員賛成)



## 役場庁舎管理費を増額

### 459万円

灯油代の高騰、電料の値上がり、加えて夏場の猛暑による電力の消費増など、役場庁舎全体に係る費用が増額となる。



▲異常気象の影響がここにも

## 津幡運動公園陸上競技場

### 第4種公認に伴う整備

### 348万円



▲記録に向かってダッシュ!

第4種公認の陸上競技場にするためには、トラックのレーン幅を現在より3cm狭くする必要がありますが、白線とタイルを打ち直すことが求められる。総工費は、既決予算と合わせて1871万円となる。

## 危険ブロック塀

### 除却工事に補助

### 30万円

ブロック塀の倒壊などによる事故を未然に防止し、行人の安全と災害時の緊急車両の通行を確保するため、危険ブロック塀を除却する費用に対し、補助をする。

町道または通学路に面するブロック塀を対象とし、補助金額は工事費の2分の1、10万円を限度額とする。



▲早めの安全対策を

## 条例改正

### 町職員の給与等を改定

国家公務員の給与改正を踏まえ、町一般職員の給料月額、宿日直手当、勤勉手当の年間支給割合を引き上げる。また、医療職の初任給調整手当の限度額を人事院や県人事委員会の勧告を参考に改定する。

(全員賛成)

### 常勤の特別職と議会議員の

### 期末手当を増額

国家公務員の給与改正を踏まえ、常勤の特別職と議会議員の期末手当の支給月をそれぞれ3・30か月から3・35か月に改正する。

**反対**

給与生活者、特に非正規の方や年金生活者の所得が伸びていない中で、常勤の特別職や議員の期末手当を引き上げることには賛成できない。

塩谷 道子 議員

(以上、賛成14人・反対1人)

# 陳情1件を審査

12月会議で審査された請願・陳情の結果をお知らせします。

**採択**

**Society5・0時代  
に向け学校教育環境の整備  
を求める**

◎請願者

公明党津幡支部津幡地区員

紹介議員

沢山 武良  
道下 政博

(賛成14人・反対1人)

主旨

Society5・0時代は人間中心の社会であり、考える力など強みを生かし、多様な関心や能力を引き出すことが求められる。ICT等の活用による新たな教育の展開が不可欠なため、政府には学校と企業などの協働による教育に効果的な活用ができる未来型教育テクノロジーの開発・実証を行い、学校教育の質の向上を図ることなどの実現を強く要望する。



※Society5・0

サイバー空間(仮想空間)とフィジカル空間(現実空間)を高度に合わせたシステムにより、経済発展と社会的課題の解決を両立する人間中心の社会(Society)。狩猟社会(Society1.0)、農耕社会(Society2.0)、工業社会(Society3.0)、情報社会(Society4.0)に続く新たな社会を指すもので、第5期科学技術基本計画において、我が国が目指すべき未来社会の姿として提唱された。

**不採択となった請願・陳情**

**臓器移植の環境整備を求める**

◎陳情者

移植ツーリズムを考える会

理事 井田 敏美

(賛成2人・反対13人)

主旨

臓器移植が普及し、薬剤や機械では困難であった臓器の機能回復が可能となり、多くの患者の命が救われている。しかし、外国における移植は、臓器売買等が懸念され、由々しき人権問題である。早急な対策を要するため、臓器移植の環境整備を国に求める。

委員会の主な意見

医学的には臓器移植を求めている方がたくさんいることは理解しているが、術後の副作用や拒否反応もかなり出てくると思われるので、もろ手を挙げての賛成はできない。

# みなさまからの

# 請願2件

国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める

◎請願者 石川県商工団体連合会

代表者 加藤 忠男  
紹介議員 塩谷 道子  
(賛成5人・反対10人)



逆進性が強く、低所得者ほど生活に影響が及ぶ。富裕層の課税強化や大企業に対する法人税優遇策を改め応能負担とし、税の無駄遣いをなくせば消費税に代わり得る財源となる。

塩谷 道子 議員



増税以上の還元による財政出動が増え、赤字が増加する矛盾が懸念される。増税を実行するのであれば、逆進性の緩和策や低所得世帯への負担緩和策を練り上げた後にすべきだ。

竹内 竜也 議員



増税のたびに景気対策を繰り返すが、過去には失敗しており無意味だ。増税分を社会保障費に充てるという理論は破綻しており、思い切った減税こそが最大の福祉政策と言える。

井上新太郎 議員



軽減税率は多くの国で導入され、世界標準の制度として定着している。低所得世帯の家計負担を軽減する効果が見込まれ、国民の支持も得られていることは世論調査からも明らかだ。

道下 政博 議員

## 請願・陳情を提出するには？

請願・陳情は、町民と町議会を直接つなぐ大切な手段です。町政に対し意見や希望があるときは、誰でも提出できます。請願には紹介議員が必要ですが、陳情には必要ありません。提出者は、請願・陳情の要旨と住所、氏名の記載、押印などをして、議長宛てに提出してください。

### 請願(陳情)書の書き方

#### 〈必要事項〉

- ① 請願(陳情)の件名、② 要旨・理由、③ 提出年月日、④ 請願(陳情)者の住所・氏名・押印(法人はその所在地、名称と代表者の氏名)、⑤ 紹介議員の氏名・押印(紹介議員のないものは陳情書の扱いになります)、⑥ 宛先(津幡町議会議長)

#### 〈書式例〉

請 願 (陳 情) 書

件名 .....に関する請願(陳情)書

要旨・理由  
(願望のみ簡潔に) ..を..されたい。  
(理由のみ) .....  
の必要があるからである。

以上、地方自治法第124条の規定によって  
請願します。(※陳情の場合は不要)

平成〇年〇月〇日  
津幡町議会議長 ○○○○ 様

請願者 住所  
(陳情) 氏名 ○○○○ 印

紹介議員 氏名 ○○○○ 印



# 議案審議

各常任委員会や分科会で活発に議論されたものを紹介します。

## 町立保育園

### 保育士の採用は十分か

-子育て支援課-



▲温かいまなざしで

**Q** 育児休業や園児増による保育士不足への対応は。

**A** 町で臨時保育士を3人採用し、加えて人材派遣会社から3人の保育士を派遣してもらった。

**Q** なぜ人材派遣会社へ委託したのか。

**A** 年度当初は応募があるが、年度途中では少なく、今回初めて人材派遣会社へ委託した。

## 災害出勤などに伴い

### 職員の時間外勤務が増加

-消防本部-



▲昼夜を問わず出勤する救急隊員

## 空き家対策業務の

### 進捗度合いは

-生活環境課-

**Q** 空き家対策業務が増加しているところがあるが、業務の進捗度合いは。

**A** 町内に230件の空き家を把握しており、危険とされる空き家は174件ある。そのうち29件は早期の対策が必要となるが、現地調査

や相続などの家庭事情に時間を要している。

また、条件を満たした空き家の改修や除却に50万円を限度に補助することなどを定めた要綱を制定し、今後業務の推進を図っていく。



▶進み始めた空き家対策

**Q** 職員の時間外勤務手当などが増額となっているが、消防車や救急車の出勤回数は。

**A** 平成30年11月末現在で、火災は4件発生しており、29年よりも1件少ない。救急車の出勤回数は1023件となり、

29年よりも95件多く、過去最大に迫っている。また、行方不明者の捜索のための出勤が6件あったが、全員の生存を確認した。

そのほか90件の出勤には、イノシシの出没などが含まれている。



# 12月会議の審議結果

(賛否の分かれたもののみを掲載しています)

賛成…○ 反対…× 欠席…欠 退席…退 除斥…除

議席番号	議決結果															
	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	13	14	15	16
件名と主な内容 (件名は一部省略しています)	森川章	竹内竜也	井上新太郎	八十嶋孝司	西村稔	荒井克	森山時夫	角井外喜雄	酒井義光	塩谷道子	多賀吉一	向正則	道下政博	谷口正一	洲崎正昭	河上孝夫
議案																
常勤の特別職の職員の給与に関する条例の一部を改正…常勤の特別職の期末手当の支給月を3.30か月から3.35か月に改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	○	○	○	○	○
議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部を改正…議会議員の期末手当の支給月を3.30か月から3.35か月に改正する。	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	○	○	○	○	○
請願																
国に対し「消費税増税中止を求める意見書」の提出を求める請願書	○	○	○	○	×	×	×	×	×	○	—	×	×	×	×	×
Society5.0時代に向けた学校教育環境の整備を求める意見書の提出を求める請願	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	○	○	○	○	○
陳情																
臓器移植の環境整備を求める意見書の採択を求める陳情書	×	×	×	×	×	×	×	○	×	×	—	×	×	×	○	×
議会議案																
Society5.0時代に向けた学校教育環境の整備を求める意見書	○	○	○	○	○	○	○	○	○	×	—	○	○	○	○	○

※議長は採決に加わらないため「—」で表示

## 研修報告

議会で受け入れた視察研修や議員が参加した研修を報告します。

**10/30**  
視察受入

栃木県上三川町議会  
広報委員会  
議会広報紙の編集について

**10/17**  
視察受入

青森県五戸町議会  
総務常任委員会  
スポーツ振興、ふるさと納税について

**11/2**  
視察受入

岩手県軽米町議会  
産業建設常任委員会  
津幡ブランド認定事業、企業誘致・雇用創出の取り組み、森林セラピー基地事業について

**11/7**  
視察受入

宮城県加美町議会  
教育民生常任委員会  
津幡ふるさと歴史館「れきしる」について

**10/22**  
研修会

石川中央都市圏議会連絡会  
行政課題研究会  
「防災・減災からの地域づくり」  
講師 金沢工業大学教授 川村國夫氏

**11/5**  
研修会

河北都市議長会  
議員研修会  
「地震・津波・風水害などの自然災害対策」  
講師 県危機対策課 菊田公治氏

**10/26**  
視察受入

兵庫県多可町議会  
議会広報編集  
特別委員会  
議会広報の編集について

**11/29**  
調査

河北潟周辺議会連絡会  
環境施策調査  
河北潟国営事業についてと現地視察

**11/12**  
視察受入

新潟県出雲崎町議会  
町営バス・福祉バス事業、定住促進の取り組みについて

## 10月会議

一般会計  
補正予算

1億2893万円を可決 (全員賛成)

一般会計総額130億4595万円に

豪雨・台風による被害  
早期の復旧へ

▲災害の怖さを目の当たりにして

平成30年10月19日に10月会議を開催し、一般会計補正予算1件が上程され、各常任委員会の審議を経て可決、また平成29年度決算を認定した。

○災害復旧費

9658万円

平成30年8月16・31日に発生した豪雨や、9月4日に石川県をかすめて通過した台風21号の被害に対する町道、河川、農地、林道などの復旧費用。

○指定文化財管理等補助金

30万円

台風21号により笠池ヶ原区にある町天然記念物「蓮如上人お手植えのイチヨウ」の一部が裂けて倒れたことに伴う補助金の増額。

○災害対策費

201万円

災害対応に係る職員の時間外手当と消防団員の費用弁償など。

○修繕料

400万円

台風21号の被害により破損した町内各所の修繕費用。主に街灯や消防分団車庫、公園設備、小中学校の屋根瓦などである。

○保育園運営費

332万円

病後児保育事業実施に向けた寺尾保育園改修などに係る費用。



▲充実される保育事業

※病後児保育事業

当面症状の急変は認められないが、病気の回復期にあり、集団保育が困難で、かつ家庭で保育を行うことが困難な児童について、一時的に保育する事業。

平成31年4月から

病後児保育を実施

町立保育園が

変わる！

平成31年4月からは、すべての町立保育園が保育所型認定こども園へ移行、もしくは民営化、休園となる。

■認定こども園へ移行

太白台、中条東、

井上、能瀬、

寺尾、萩坂保育園

■民営化

中条南保育園

※民営化とともに

幼保連携型認定

こども園に

■休園

笠谷保育園

※2020年4月

からは萩坂保

園が休園予定

## 議員の寄附行為は公職選挙法で禁止されています

- 香典や結婚披露宴における祝儀（本人出席の上、通常一般の社交の範囲であるときを除く）
  - 議員や後援会がお中元やお歳暮を贈ること
  - 町民や団体が議員に寄附などを求めること
- このほか、議員活動に対して法律上の制限があります。  
各種会合への出席依頼には参加費を必ず明記してください。

皆さまのご理解とご協力をお願いいたします



# 11月会議

一般会計  
補正予算

## 4億2571万円を可決 (全員賛成)

一般会計総額134億7166万円に

# 待望のエアコン 7月稼動に向けて



▲快適な学習環境（笠野小学校・パソコン室）



(全員賛成)

坂本 守氏

(緑が丘)  
再任

## 人事

津幡町副町長

(平成30年12月6日)  
任期4年

○小学校空調設備整備事業費  
2億9573万円  
中学校空調設備整備事業費  
1億2969万円  
小中学校の普通教室と特別教室へのエアコン設置工事費。2019年7月の供用開始を目指す。

○小学校空調設備整備事業費  
2億9573万円

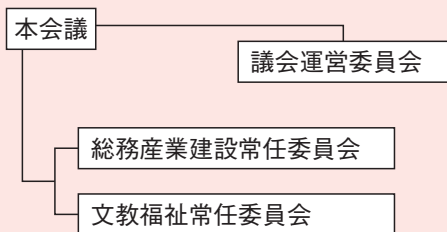
平成30年11月19日に11月会議を開催し、一般会計補正予算の議案1件が上程され、各常任委員会の審議を経て可決した。また、予算決算常任委員会を設置するため、委員会条例の改正を議員発議で提出し、全会一致で可決した。続いて、津幡町副町長の選任について同意した。

## 予算決算常任委員会を設置

予算の審査に当たっては、これまでは専門的かつ能率的な審査を行うため、各常任委員会に議案を分割付託していたが、行政実例では「予算は不可分であって、委員会としての最終審査は一つの委員会で行うべく、二つ以上の委員会で分割審査すべきものではない」とされていることから、予算議案などについて複数の常任委員会への分割付託を解消し、予算および決算議案を一括して審査する組織として、新たに予算決算常任委員会を設置した。

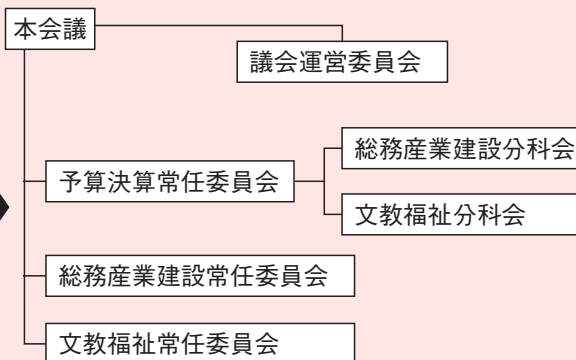
全議員16人を委員とし、委員長を河上孝夫議員、副委員長を洲崎正昭議員が務める。

### 従前の審査方法



- ・ 予算などの議案は、2つの常任委員会に分割付託。
- ・ 各常任委員会では予算等の議案を審査、採決する。

### これからの審査方法



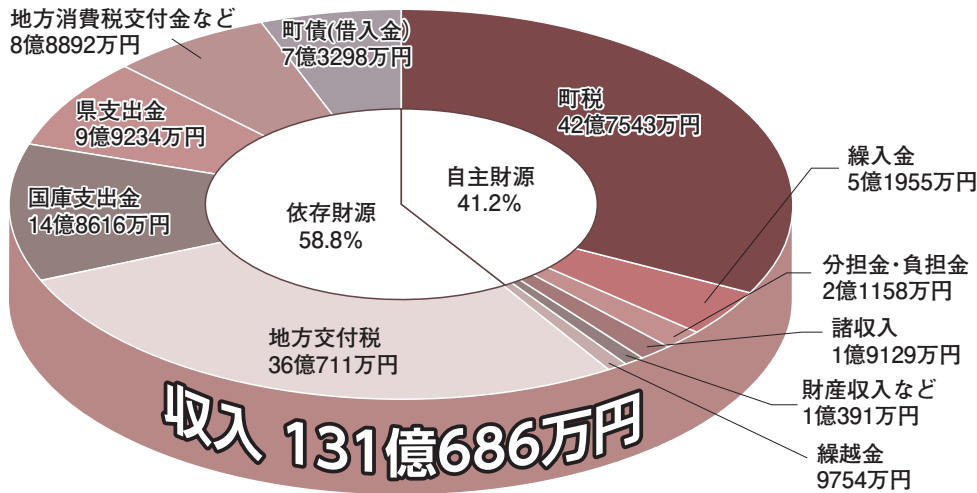
- ・ 予算・決算議案を予算決算常任委員会に付託し、詳細審査を各分科会に依頼する。
- ・ 予算決算常任委員会で予算・決算議案を採決し、他の2常任委員会では予算以外の議案を審査、採決する。

# 厳しくチェック!!

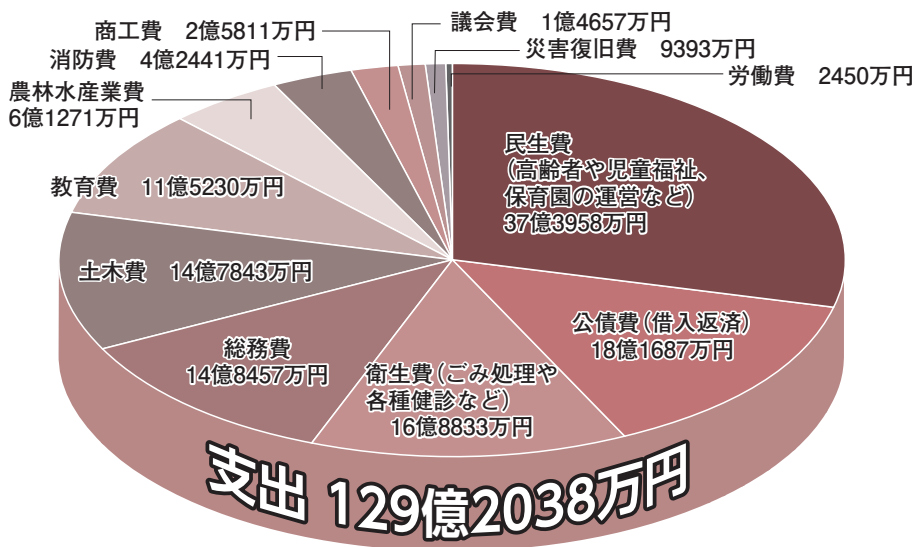
## 129億2038万円を



### ●一般会計決算● (賛成14人・反対1人)



9月会議で設置した決算審査特別委員会を平成30年9月19日から10月2日にかけて開催し、平成29年度一般会計と7特別会計、3事業会計の決算を審査した。10月会議で審査結果を報告し、認定した。



### ●事業会計●

(全員賛成)

会計名	収入	支出	
河北中央病院	収益的収支	11億8776万円	12億2499万円
	資本的収支	1億921万円	1億8353万円
水道	収益的収支	8億5021万円	7億1328万円
	資本的収支	1億2766万円	3億1633万円
下水道	収益的収支	15億6879万円	15億3821万円
	資本的収支	10億1885万円	16億2438万円

※金額はすべて1万円未満を切り捨てて記載

### ●特別会計●

(全員賛成)

会計名	収入	支出
国民健康保険	38億1711万円	37億2584万円
後期高齢者医療	3億5686万円	3億4974万円
介護保険	26億154万円	24億9710万円
簡易水道事業	379万円	324万円
バス事業	1億787万円	1億440万円
ケーブルテレビ事業	4685万円	4685万円
河合谷財産区	189万円	189万円



# 平成29年度 決算審査

# 事業実績や効果を

## 一般会計支出総額

### 決算の主な指摘事項

#### 税・使用料の未納解消を

町税や国民健康保険税、使用料などの収入未済額は、近年の対策強化により改善は図られているものの依然として多額になっている。引き続き未納の解消に向けた積極的な取り組みを図るとともに、悪質な滞納者に対しては法的手段を徹底し、強い姿勢で対処せよ。

#### 利用目的のない

#### 町有地は処分せよ

利用目的のない町有地の保有は、管理のための費用を要するだけであり、それぞれの諸条件に応じた売却方法を検討しながら、早急に処分せよ。



▲今なお残る町有地（川尻地内）

#### 地籍調査事業の推進に取り組み

地籍調査事業の進捗率は7・7%で、県内自治体平均の15・0%と比べても半分程度である。国等の関係機関との積極的な連携により事業費の確保を図りながら、早期の事業推進に取り組み。

### あがた公園フラワーガーデンを適切に管理せよ

あがた公園のフラワーガーデンは約2600㎡と広大な面積を有しているが、大部分に雑草が繁茂するなど適切な管理がなされていない。植



▲きれいな公園に

栽種や管理方法の見直しも含めて今後の継続的な維持管理に向けた改善策を検討せよ。

### 歴史国道イベントの

### 効率的な企画運営を

歴史国道イベントは、事業運営費の減少が課題として示されているが、町の観光PRとして重要な事業である。大河ドラマ誘致推進の効果も見据えながら、小矢部市や関係団体と協力して効率的な企画運営に努めよ。



▲イベントは大事なPR

### 総括

当町の財政は、実質公債費比率は前年度より減少し年々改善は図られているが、経常収支比率は前年度よりわずかに増加し財政硬直化の改善には至らず、長期的には大幅な収支増も見込めないため厳しい状況が続いている。

こうした中で、役場庁舎建設をはじめとする大型事業が計画されており、各種事業を着実に実施するための財源の確保と、最少の経費で最大の効果を上げることができるよう計画、実行、評価、改善を継続的に行うことが求められる。

引き続き財政健全化に向けた計画的かつ効率的な行財政運営に努めるとともに、第5次津幡町総合計画の推進に向け、より一層積極的に取り組まれるよう要望する。

#### ※実質公債費比率

借入金の返済額の大きさから資金繰りの危険度を指標化した数値。

#### ※経常収支比率

人件費や公債費など経常的な支出に対して町税などの経常的な収入がどの程度充当されているかを示す。

### 反対

自衛官募集事務費、町道庄能瀬線・町道竹橋大坪線の各道路改良事業費は、必要な支出とは認められない。

塩谷 道子議員

# 文教福祉

常任委員会

10/10~11

子育て支援策と

小学校英語教育を学ぶ

(愛知県清須市)・(滋賀県竜王町)

# 学ぶ



はままつ  
浜松市

きよす  
清須市  
あぐい  
阿久比町  
とうごう  
東郷町



▲切れ目のない子育て支援  
当町との違いを学ぶ(清須市)

当町の取り組みも的確に行われているが、子育て世代包括支援センターの開設や宿泊型産後ケアなど、より充実した取り組みを感じた。

・愛知県清須市  
母子保健コーディネーター(保健師・助産師)と子育てコンシェルジュ(保育士)が連携し、妊娠から子育て期にわたる相談や支援をワンストップで行う総合相談窓口「子育て世代包括支援センター」を開設している。また、産後ケアも導入し、出産直後の母子に対する心身のケアやサポートを行っている。

### 【視察の目的】

子育て世代包括支援センターの開設や子育て支援策、小学校での英語教育について、先進地の取り組みを学ぶ。

### 【研修内容】

#### ・竜王小学校

(滋賀県竜王町)

文部科学省の指定を受け、3年生からグローバル化に対応した英語教育を推進している。中学校への円滑な接続と、児童生徒の英語力向上を重視し、取り組んでいる。6年生の英語授業を参観したところ、担任、専科指導致配教員、JTE(日

本人英語指導者)の3人の先生が十分に打ち合わせをした上で指導しており、児童は絵カードを活用し、活発に発表していた。

教科として取り組む際には、興味・関心をいかに育むかが課題であると感じた。



▲活発な英語授業(竜王小学校)



# 議会運営委員会

## 県森林公園活性化対策特別委員会

### 新庁舎建設とまちづくり、森林公園の取り組みを学ぶ

(愛知県阿久比町・東郷町)  
(静岡県浜松市)

10/23~25

# 先進地に 委員会視察レポート

委員会で行った行政視察や研修で学んだことを報告します。



▲配慮された窓口（阿久比町）

### 【視察の目的】

新庁舎建設に係る整備計画や事業経過、総合計画における土地区画整理事業の取り組み、森林公園の運営管理について、それぞれ先進地を視察する。

### 【研修内容】

#### ・愛知県阿久比町

老朽化や耐震化のため役場新庁舎を総事業費43億円で建設し、平成27年12月に完成した。

世代間を越えて親しみやすい庁舎づくりを設計コンセプトとしている。建物の中央部分には吹き抜けがあり、採光に配慮したつくりとなっている。来客窓口はローカウンターで隣席との仕切り壁が設置してあり、案内サインも階別に色分けして分かりやすいものとなっている。

来庁者の利便性に配慮した工夫がなされており、当町でも参考にすべきであると感じた。

#### ・愛知県東郷町

みんなが歩いて暮らせる便利な町を目指し、町が中心となって区画整理事業を行っている。核となる大型商業施設を中心に、周辺にはバスターミナルを配置するほか、800区画の宅地造成により2400人程度の人口増加を見込んでいる。

町民の多くが近隣の大都市に買い物に行く現状の中で、町内で買い物できる施設をつくりたいという思いを強く感じた。当町で今後計画される津幡駅東口整備や新駅設置などに伴い、新たなまちづくりを考えるための参考となった。



来園者増加のためには、魅力あるイベント企画の実施や地域ボランティアと協働で取り組むことの重要性を学んだ。石川県森林公園でも集客性の高いイベントができないか、提案したい。

りゅうおう 竜王町



#### ・静岡県立森林公園

(静岡県浜松市)

昭和40年に開設され、面積約215haの自然豊かな公園で、園地とビジターセンターは指定管理者が管理をしている。

年間約85万人が来園し、さまざまな企画プログラムを実施してリピーターの確保に努めている。現在は7種のグループ、54人のボランティアが運営に参画しており、その成果も大きいようだ。

# 問う

一般質問とは、議員が町政全般について町長など執行機関に考えや方針を問うものです。制限時間は1人30分以内で、一問一答で行われます。



森川 章 議員

## 福祉担い手

若者、  
壮年世代への  
育成を図れ

地域を基盤に取り組み

森川 議員

地域福祉の支え合い活動を計画的に推進していくためには、担い手が重要になってくる。

現在地域福祉活動を支えているのは、60歳代、70歳代が多く、高齢化が進行している。若者、壮年世代への担い手育成を図れ。

小倉 町民福祉部長

地域福祉の推進には、公民館と連携し、町が地域の担い手につながるきっかけづくりや必要な知識・技術を学ぶ機会を提供しなければならぬと考えている。

働き盛りの世代から地域福祉に関心を持つてもらえるよう、平成28年度からはボランティアポイント事業の対象年齢を40歳以上に引き下げて実施している。今後、その地域にあった担い手の育成・発掘に取り組んでいく。



▶みんなで広めよう福祉活動

## コミュニティ・スクールを 実施せよ

### 学校運営

現制度を推進していく



▲地域での稲刈り体験（刈安小学校）

森川 議員

コミュニティ・スクールとは、学校と保護者や地域の皆さんがともに智慧を出し合い、学校運営に意見を反映させることで、一緒に協議しながら子どもたちの豊かな成長を支え、地域とともにある学校づくりを進める仕組みである。学校運営での課題解決のため、コミュニティ・スクールを実施せよ。

吉田 教育長

当町では、ほぼ同様の目的達成の取り組みとして学校評議員制度を取り入れており、地域や保護者代表の意見を学校運営や評価に生かしている。また、公民館活動や各学校のPTA活動が活発で、学校への支援体制が整っている。

当面は、現在実施の制度を中心に、当町の社会教育の特性も生かしながら、地域から信頼される学校づくりを推進していく。

### その他の質問

Q 小中学校におけるICT化を推進せよ。

A 国の整備方針を受け、検討している。



# 町政を

## 一般質問



道下政博 議員

### 道下議員

現在使用している防災行政無線が聞こえづらいつの声が多い。近年、住宅の気密性が高くなってきているなどの要因もあり、なおさらである。いざというときの災害予報情報や避難指示情報が聞こえないのは問題であり、その弱点を補う効果が見込める戸別受信機の全戸配布を実現せよ。

## 防災情報

## 戸別受信機を全戸配布せよ

### 調査、研究を進める

### 矢田町長

当町の防災行政無線は、移動系・同報系を統合した無線で、役場や避難所など双方向通信が行える利点はあるが、これに対応した戸別受信機の市販品はない。

現在、代替えとなる設備がないか調査、研究を進めているが、あわせて町メール配信、Lアラートを通じたテレビなど、複数の伝達手段を用いて情報発信をしていく。



▲役場新庁舎完成イメージ図

## 大災害

### 新庁舎に

### 自家発電設備を

### 屋上での整備を

### 計画している

### 道下議員

近年の大震災の教訓から、耐震化が第一の目的で役場庁舎改築計画が進んでいる。

大災害によって停電が発生した場合でも、町の

防災中心拠点としての庁舎が停電になつてはならない。2階以上の高い位置に緊急時用自家発電設備を設置するよう実施設計に組み込む。

### 石庫 総務部長

大規模な災害が発生した場合、物資の調達や輸送が平時のように実施できないという認識のもと、新庁舎では72時間稼働可能で、水害にも対応できるような屋上での自家発電設備の整備を計画している。

今後、災害時の避難場所ともなる福祉センターを含めて、新庁舎の整備計画を進めていく。

### その他の質問

- Q** 災害時にタイムラインの導入を。
- A** 国・県の作成事例に基づき取り組んでいく。
- Q** 災害時、充電可能な設備の準備を。
- A** 必要な機器を順次備えていく。
- Q** おくやみコーナーの取り組みを。
- A** 各課で住民サービスの向上に努めている。



八十嶋孝司 議員

## イノシシ対策

### 獣肉処理施設の設置を

#### 早期実現に取り組み

八十嶋 議員

県内でイノシシを捕獲し、食材として利用する動きが広まっている。河北郡市では年間1000頭を超えるイノシシの捕獲があるが、獣肉処理施設がなく、一部の消費にとどまっている。

河北郡市が協力し、新たに獣肉処理施設の設置を進めることができれば、食材としての利用を高める好機と捉える。町の考えは。

八田 農林振興課長

捕獲したイノシシを資源として活用することは、産業の振興、雇用の創出など中山間地域の活性化にもつながると期待される。

イノシシの処分施設や加工処理施設は、現在河北郡市有害鳥獣対策協議会で検討を進めているが、河北郡市の実情にあった効率的施設の建設を目指し、早期実現に向けて取り組んでいく。



▶イノシシ肉の加工  
(羽咋市の食肉処理施設)

## 地域住民への 周知を図れ

### 広報紙などで周知する

## 除雪対策

八十嶋 議員

平成30年度道路除雪計画が示された。以前にも増して、区長・地域住民との連携、協力が記載されている。29年度の教訓を生かすためにも、計画の周知を図るべきではないか。

また、不眠不休で働いた除雪車のオペレーター確保は。



▲除雪に励む地域住民

酒井 都市建設課長

平成30年度道路除雪実施計画書には、29年度の大雪の教訓を生かし、第一に情報管理の一元化等の重要性を認識し、第二に近隣住民に除雪協力を求めるため、関係集落の協力や区長・地域住民という言葉を新たに加えた。除雪計画は、各区長に文書で協力を依頼し、住民にも町広報紙などで周知する。

また、除雪車は4台増加し、オペレーターは14人の増となっている。今後も、効果的な対応に取り組んでいく。

### その他の質問

**Q** 五輪聖火リレールートとランナーへの町の関わりは。

**A** 現時点では未定である。





竹内 竜也 議員

## 色覚チョークの使用を

検討する

### 学習環境

竹内 議員

色覚チョークは色彩が鮮明で見やすく、板書と色覚に関する課題の解消につながるかと期待される。町内小中学校での色覚チョークの使用状況は。また、使用実績のない学校へ利点などを情報提供すべきだ。



津幡中学校で活用

吉田 教育長

現在、色覚チョークを使用している学校は中学校1校のみであるが、発色がよく、はつきりに見える蛍光チョークを使用している学校が3校ある。今後、色覚チョークの使用検討も含め、カラーユニバーサルデザインを考慮した教室の環境整備などを進めていく。

## 風疹予防接種

助成制度の

対象者範囲を拡大せよ

国の動向を注視し、検討したい

竹内 議員

国は、平成31年度から30歳以上60歳未満の男性に対し、風疹の抗体検査の費用を全額公費負担する方針を示した。しかし、風疹流行を抑え込むには、抗体価の低い

い方への予防接種こそが重要だ。国の方針を捉え、現行の任意予防接種費用助成制度で定める対象者の範囲を、当町が先行して拡大せよ。

小倉 町民福祉部長

当町では、妊娠を希望する女性およびその同居者と妊婦の同居者、妊婦健診受診者のうち、抗体価の低い方に予防接種費用の助成を行っている。平成29年度の助成実績は40人であり、30年10月末ではすでに43人と増加傾向にある。国は、30年11月末に男性を公費対象に加える方針を出しており、当町では国の動向を注視しながら、助成対象者を検討したい。





塩谷道子 議員

## 国保税

### 子どもの

### 均等割はゼロに

考えていない

#### 塩谷 議員

医療保険制度は5つあるが、保険税率が最も高く、平等割・均等割という仕組みがあるのは国保だけである。国保税では、子どもが1人生まれるたびに、均等割の額が加算される。

現実的には、国保税の平等割・均等割はなくせないが、子育て支援の一つとして、基金を活用して子どもの均等割をゼロにせよ。

#### 矢田 町長

国民健康保険事業調整基金は、医療給付費や県納付金の増額などで被保険者の急激な負担増を緩和するために活用している。

当町の子育て支援策でも、国民健康保険の加入者に限らず、子育てを行うすべての方を対象としていることから、基金を活用した子どもの均等割の軽減は考えていない。



▶少しでも負担を軽く

## 実態調査をせよ

### 必要性を検討する

### 子どもの貧困



▲子どもたちの笑顔を曇らせないために

#### 塩谷 議員

平成27年度には7人に1人の子どもが貧困の状態にある。切羽詰まっから町に相談する方が多く、実態は各家庭状況を聞かないと正確には把握できない。

金沢市では、30年度に子どもの生活実態を調査し、その結果をもとに対策を立てている。

当町でも適切な支援を行うため、実態調査をせよ。

#### 矢田 町長

当町では、保健師などによる母子全戸訪問での生活状況の把握のほか、学校や保育園職員が子どもの健康状態や生活状況等を用意深く観察し、貧困に限らず支援を必要とする子どもの存在を、いち早く発見できるように努めている。

また教育委員会では、毎年小学4年生から6年生、中学生に生活状況調査を実施し、貧困傾向の把握に努めている。今後、調査の必要性を検討する。

#### その他の質問

**Q** 災害時に声をかける仕組みを広めよ。

**A** 情報提供の周知を図る。

**Q** 手話言語条例を制定せよ。

**A** 今のところ考えていない。

**Q** 小中学校エアコンの分割発注を求める。

**A** 困難である。





井上新太郎 議員

## 自主返納者にさらなる支援を

研究していく

### 免許証

井上 議員

生涯現役で高齢になっても働ける社会が始まっている。運転免許証を自主返納して、マイカー通勤から安全な電車通勤などを考えている方のために、IRいしかわ鉄道の割引乗車券を購入可能にするなど、さらなる支援を検討せよ。

◀自主返納しやすい環境を



矢田 町長

IRいしかわ鉄道に問い合わせたところ、現時点では、自主返納者に対する支援策は考えていないとのことである。当町でも、支援の充実には相当の負担が発生すると思われるため、鉄道などの公共交通の利用促進も含めてどのような支援ができるか、研究していく。

## 義仲と巴

新たなキャッチフレーズで

PRせよ

慎重に検討する

井上 議員

ここ数年来、「義仲・巴」の大河ドラマ実現に向けた活発な活動が展開され、町民の関心も盛り上がりを見せている。

2021年放映実現に向け、町内外に「義仲源平合戦ゆかりの地・津幡」をキャッチフレーズとして、さらにPRせよ。

矢田 町長

大河ドラマ誘致活動は、2021年の放映実現に向け、俱利伽羅駅前や東荒屋地内、津幡駅前に大型の観光案内看板を設置し、PRするなど取り組みを継続している。また、6県35市町村で構成している「義仲・巴」広域連携推進会議を通して広域的活動も展開している。「義仲源平合戦ゆかりの地・津幡」は、表現方法も含め、慎重に検討を進めていく。



▲新たなPRになるね  
(漫画「ぼくらの義仲物語」)



荒井 克 議員

## 行政手続き

### 庁舎窓口の充実を

さらに行政サービスの  
向上を検討する

荒井 議員

ご不幸の際、国保や税金など諸手続きの窓口を一本化することで、各課を回る時間と労力を省き、負担軽減につなげられる。高齢者、遠方の方なども想定され、戸惑わずに手続きができるよう充実させ、さらなる住民サービスに徹せよ。

石庫 総務部長

当町では、ご遺族の方に対して必要な手続きの一覧表を作成し、各担当窓口の連携体制を整えている。また、お体に配慮が必要な方、高齢の方などには、職員が直接手続きに必要な窓口まで案内することや、他課の担当者や町民課窓口に出向くなど、実際には窓口一元化と同じ対応を行っている。今後、さらに行政サービスの向上ができないか検討していく。



▲丁寧な窓口業務

## 福祉センター 改修中の業務は

### シグナスへ移転する

### 親子支援センター

荒井 議員

福祉センター2階にある親子支援センターは、子育てに悩む家族を応援し、親子で気軽に遊びに来られる場所である。新庁舎改修計画が進む中、今後の親子支援センターのあり方が懸念される。町の考えは。

山嶋 子育て支援課長

親子支援センターは、福祉センター改修工事に伴い、2019年10月には、町社会福祉協議会事務局とともに文化会館シグナスへ移転する計画になっている。親子支援センターが行う事業は、シグナスの児童センター内での実施を予定している。利用時間帯や行事の内容などを見直した上で、円滑に運営できるように調整していきたい。



▲みんなで楽しい時間を過ごそうね





西村 稔 議員

### 保育料

## 民営化による 値上げへの対応は

町が設定するため  
値上げはない

**西村 議員**  
町立保育園の民営化によって思わぬ保育料の値上げがあり、無償化できないようになりかねない問題点が浮上してきた。町は今後どのように対応していくのか。



民営化される  
中条南保育園

### 矢田 町長

民営化を含め、保育園を子ども・子育て支援法に基づき認定こども園に移行した場合には、町が定める保育料が設定されるため、保育料の値上げはない。



▲地域住民の活動の場（中条公民館）

### 公民館

サークルとしての  
利用条件を柔軟にせよ

要領に基づき行っている

### 西村 議員

サークルで公民館を利用する際の条件が、5人以上、地区在住者3分の2以上となっている。容易に利用できるよう柔軟に対応せよ。

### 本多 生涯教育課長

公民館は、社会教育法の趣旨に基づき一定区域内の住民のために設置された施設である。また、地区からの地元協力金も運営費の一部に使われて

いることもあり、まずは地域住民の方々に利用していただきたいと考えている。

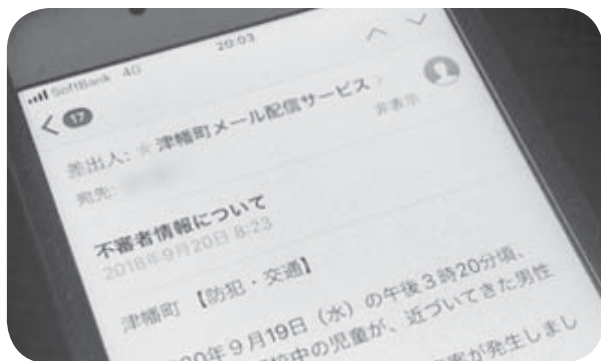
サークル登録要領にある会員5人以上、対象地区在住者3分の2以上は、減免対象となる必要最低限の人数と考えている。

### その他の質問

- Q** 凶悪犯罪の起きない社会をつくるための取り組みは。
- A** 教育・福祉・防犯など関係機関と連携し取り組む。
- Q** 石油ストーブの安全点検を図れ。
- A** 注意喚起や声かけを行っている。

追跡

## あの質問のゆくえ



▲地域の安全を確保していくために

防犯体制強化のため  
情報配信を町で一本化せよ

平成29年9月会議 森川 章議員

町内、河北郡市内で不審者などの事案が数件あった。これらの情報伝達は学校ごとの判断であり、保護者にだけの情報配信になっている。

地域の商店、企業、地区役員、見守り隊など多くの方と情報を共有し、防犯体制を強化するため、情報配信を町で一本化せよ。

答 弁

## 情報共有の方法を検討する

児童生徒の安全のためには、不審者などの情報を町全体で共有し、大勢の大人の目でも子どもたちを見守り、安全を確保していくことが大切である。

今後は、各関係機関との情報共有の方法や、町ホームページを活用した情報発信を検討する。

その後

## 町防災メールで不審者情報を配信

平成30年8月から、各学校から保護者への情報配信に加え、町のメール配信サービスでも不審者情報の配信を開始した。

保護者だけではなく、希望する町民にも不審者情報を配信することができるようになったことで、さらに児童生徒の安全確保につながることを期待される。

これまでに行われた質問や提言がその後どう取り組まれたか、2項目を選びレポートする。

## 健康ポイント制度の導入を

平成29年9月会議 道下政博議員

歩いた分だけポイントがたまり、景品と交換でき、また国際貢献にもつながる健康ポイント制度が全国の自治体で広がっている。生活習慣病を予防し、住民にできるだけ健康な体を維持してもらおうのが狙いであり、医療費の削減にも効果がある。

当町でも健康ポイント制度を導入し、医療費の削減と健康人口の増加を実現せよ。

答 弁

## 現行の事業を進めていく

現在当町では、健康まつり、歯の健康フェスタなどのイベントに加え、保健指導の充実を図り、町民の生活習慣病予防や健康意識の高揚につなげている。平成28年度からは、地域の活動に参加することで閉じこもりを防ぎ、自らの健康増進と介護予防を目的とした介護予防チャレンジ事業を開始した。

今後もどのような施策が必要なのか、関係機関と協議を行うなど検討していきたい。

その後

## ドレミファポイントを付与

ドレミファスタンプ会と連携し、平成30年度から町国民健康保険特定健診受診者と後期高齢者医療制度健診受診者を対象に、健康ポイントとしてドレミファポイントを付与することとし、30年度は1666人の方に1人当たり50ポイントを付与した。

今後も事業の周知を図り、健診受診率を高めることで、町民の健康寿命の延伸や医療費適正化につなげていきたい。

## スマホで議会だよりを



App StoreまたはGoogle Playからダウンロードしてください。

つばた議会だより No.148

平成31年1月1日発行



## 自治功労者表彰

平成30年11月、文化の日に行われた各分野における功労者表彰式において、長年にわたり議会議員として活躍されてきた6氏が町からそれぞれ表彰を受けた。



塩谷 道子 議員



多賀 吉一 議長



向 正則 議員



森山 時夫 副議長



角井外喜雄 議員



酒井 義光 議員

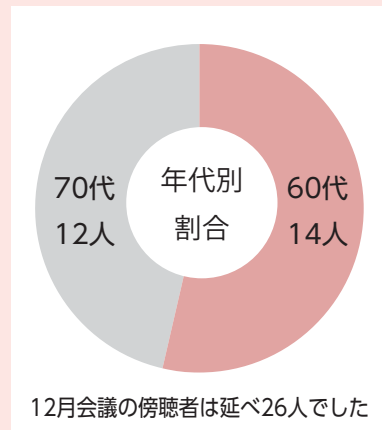
# 議会を傍聴しましょう

3月会議は、3月4日(月)からの予定です。

- 傍聴受付日時 提案理由の説明 3月4日(月) 午前8時30分～  
町政一般質問 3月5日(火) //
- 定員 35人
- 受付場所 町役場3階 議場入口前

- ◎各常任委員会審議も傍聴することができます。
- ◎日程は変更になる可能性がありますので、詳しくは町議会ホームページをごらんになるか、下記までお問い合わせください。

本会議は、ケーブルテレビ(生中継・録画)やインターネット(録画)でもごらんいただけます。



お問い合わせは、議会事務局 (TEL288-6410)

今回も限られた方々となりましたが、20代から70代の幅広い皆さまにアンケートを依頼し、回答していただきました。編集者の目線では気づかないようなさまざまな指摘をちょうだいし、まさに目からうろこが落ちる思いです。改善すべき点は直ちに取り組み、進化した議会だよりをお届けします。



津幡町議会HP

議会の会議録は町議会ホームページで見ることができます。

# みんな楽しくやってみよう!!

## サークル紹介第37回

### 津幡ジュニア テニス教室



世界で活躍するプロを目指そう

ジュニアテニス教室は、1996年に津幡町テニス協会が全国や世界に通じる選手の育成を掲げて立ち上げた教室です。これまで齊藤貴史プロの輩出をはじめ、多くの選手を北信越や全国大会へ導いてまいりました。

現在は、約70名の生徒が在籍し、それぞれのレベルに合わせたクラスに分かれて競技力の向上を目指して練習や指導を行っています。

テニス競技は、錦織圭選手や大坂なおみ選手の活躍の影響もあり、今最も注目されている人気スポーツの一つですが、マナーを重んずるスポーツでもあります。

基本的なマナーは普段の生活で心がけているものと変わりませんが、テニスの試合では相手選手との握手から始まり、試合終了後のあいさつで握手を行いお互いの健闘をたたえあいます。試合では、勝つことも負け

ることもあります(悔しさのあまり大泣きすることも...)。心身面での成長につながり、これらの経験は今後の人生には必ず役立つものと確信しております。

また、町内の児童生徒が集まり、学校の枠を超えた友達ができることも魅力の一つだとも思っております。

皆さんもぜひテニスを始めてみませんか。

コーチ 吉本 律子  
よしもと りつこ

◆活動場所と時間  
夏期 運動公園テニスコート 土日いずれか 9時～11時  
冬期 運動公園体育館 日曜 18時～20時 他の練習もあります。

◆連絡先  
287-1710 (吉本)

### 表紙の題字は

中条小学校6年

渡辺 祥太さんの作品です。

中条小学校では、あいさつをがんばっています。あいさつで他の学年とコミュニケーションをとることができて楽しいです。このあいさつをもっとできるようにがんばりたいです。



### 表紙の風景

刈安小学校児童による劇「俱利伽羅峠の歌」の様子です(12月16日・シゲナス)



### 議会広報調査特別委員会

- 編集委員長 荒井 克
- 副委員長 八十嶋孝司
- 委員 森川 章
- 竹内 竜也
- 井上新太郎
- 塩谷 道子

議会だよりの感想をお寄せください!